

〈令和 8 年 8 月 10 日（月曜日） vol. 456〉

〜〜〜〜 トピックス 〜〜〜〜

☆ 燃料油や石油製品等の供給に関する相談窓口の設置について

政府においては、燃料油や石油製品等の供給について、備蓄放出や燃料油の激変緩和措置を含めて、万全の体制をとっているところですが、流通や取引の状況に影響が及ぶ場合に備えて、事業者の皆様からの情報を受け付ける相談窓口を設置しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/260331.html>（プレスリリース）

☆ 中東情勢関連対策ポータルについて

中東情勢を踏まえた農林水産分野における対応状況に関する資料を掲載しています。

https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html

☆ 「夏の熱中症等対策声かけ期間」の設定について

農林水産省は、近年、夏季の高温化に伴い農作業中の熱中症リスクが高まっていることを踏まえ、熱中症の危険性や基本的な予防行動の啓発を行う「夏の熱中症等対策声かけ期間」を設定し、「いのちをうばう、夏のひとり作業」をキャッチフレーズに、農業者の皆様への声かけ運動を全国で展開します。

○令和 8 年度より新たに、7 月から 9 月を「夏の熱中症等対策声かけ期間」として設定し、声かけ運動を展開しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/260630.html>（プレスリリース）

☆ 農作業中の熱中症対策を呼び掛ける「令和 8 年度熱中症等対策声かけ隊」の募集について

農林水産省は、本年 7 月から 9 月にかけて、農業者に対する「夏の熱中症等対策声かけ期間」を推進するとともに、同期間に声かけ活動に取り組んでいただける方を募集しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/260615.html>（プレスリリース）

☆ 2027 年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）について

2027 年国際園芸博覧会は、気候変動等の世界的な環境変化を踏まえ、我が国が培ってきた自然との関係性の中で、自然環境が持つ多様な機能を暮らしにいかす知恵や文化について、その価値を再評価し、持続可能な社会の形成に活用するとともに、国際的な園芸文化の普及、花と緑があふれ農が身近にある豊かな暮らしの実現、多様な主体の参画等により幸福感が深まる社会を創造することを目的としています。

開催場所：旧上瀬谷通信施設の一部（横浜市）

開催期間：令和 9（2027）年 3 月 19 日～9 月 26 日

博覧会区域：約 100 ha

参加者数：1,500 万人（ICT 活用等の多様な参加形態を含む）

有料来場者数：1,000 万人以上

テーマ：幸せを創る明日の風景（Scenery of the Future for Happiness）

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/expo2027.html>

<https://expo2027yokohama.or.jp>（開催主体「2027 年国際園芸博覧協会」のウェブサイト）

《 新着情報 》

◇ クビアカツヤカミキリに関する情報について

モモやウメ、サクラなどの樹木に被害を与える特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」について、令和8年7月現在、関東から近畿、中国・四国地方にかけての20都府県で発生が確認されています。発生当初は公園や街路樹のサクラでの被害が中心でしたが、近年はウメやモモなどの果樹園でも被害が報告されています。農林水産省では、関係機関と連携し、発生調査や防除対策への支援を進めています。果樹生産者や関係者の皆様は、被害の早期発見と適切な防除にご留意ください。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/keneki/k_kokunai/kubiaka/kubiaka.html

◇ 株式会社 PLANT における水産加工品の不適正表示に対する措置について

農林水産省は、株式会社 PLANT（福井県坂井市坂井町下新庄 15 号 8 番地の 1。法人番号 5210001007068。以下「PLANT」という。）が、水産加工品 3 商品について、原料原産地名「中国産」の不表示などの不適正な表示を行い、一般消費者に販売したことを確認しました。このため、PLANT に対し、食品表示法に基づき、表示の是正と併せて、原因の究明・分析の徹底、再発防止対策の実施等について指示を行いました。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/260807.html>（プレスリリース）

◇ 令和7年度食料自給率の公表について

農林水産省は、令和7年度の食料自給率を公表しました。カロリーベースは37%（前年度比▲1ポイント）、生産額ベースは66%（同+2ポイント）、摂取熱量ベースは45%（同▲1ポイント）となりました。カロリーベースは米の消費減少などにより低下した一方、生産額ベースは米や畜産物の価格上昇を背景に上昇しました。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260807.html>（プレスリリース）

◇ 「2026年1-6月（上半期）の農林水産物・食品の輸出実績」の公表について

農林水産省が公表した「2026年1～6月の農林水産物・食品の輸出実績」によると、上半期の輸出額は8,977億円となり、前年同期（8,097億円）を上回って過去最高を記録しました。日本産農林水産物・食品の海外需要の高まりを受け、輸出は堅調に推移しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kikaku/260804.html（プレスリリース）

◇ 令和8年度国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウム in 近畿の開催について

「国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウム in 近畿」を9月11日（金曜日）にエル・おおさか（大阪市）で開催します。

堆肥や下水汚泥資源など国内肥料資源の利用拡大に向け、先進事例の紹介や新たな技術・知見の提供、関係者間の情報共有を行います。シンポジウムでは、基調講演のほか事例発表やトークセッションを実施します。ぜひご参加ください。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyō/260803.html>（プレスリリース）

参加申込みは、「国内肥料資源の利用拡大に向けたシンポジウム in 近畿」公式 Web サイトからお申し込みください。

<https://agri.mynavi.jp/hiryo-forum/kinki/>（外部リンク）

◇ 令和8年6月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）の公表について

「令和7年産米の産地別集荷・販売状況」、「民間在庫の推移」及び「米穀販売事業者におけ

る販売数量・販売価格の動向」について、米の出荷・販売業者、団体等から報告のあった内容を取りまとめました。

主な動向は以下のとおりです。

＜主な動向＞（カッコ内は前年同月比）

全国の集荷数量 268.7 万トン(111%)、契約数量 253.9 万トン (105%)、
販売数量 150.0 万トン(85%)、民間在庫数量 194.0 万トン(160%)
滋賀の集荷数量 4.81 万トン(105%)、契約数量 4.71 万トン(102%)、
販売数量 2.74 万トン(74%)、民間在庫数量 3.80 万トン(268%)

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260728.html> （プレスリリース）

◇ 水田における作付意向の公表について（令和 8 年産第 3 回中間的取組状況（6 月末時点））

農林水産省では、水田農業に関して産地・生産者が主体的に作付けを判断し、需要に応じた生産・販売を行うことができるよう、きめ細やかな情報提供を行うこととしています。その一環として、都道府県農業再生協議会及び地域農業再生協議会が、需給動向や関連対策を踏まえて見込む作付意向を聞き取り、都道府県別及び地域農業再生協議会別の作付意向（中間的取組状況）を公表しているところです。

この度、令和 8 年産第 3 回中間的取組状況として、都道府県別の 6 月末時点の作付意向を公表します。

なお、今回の作付意向等を踏まえ、令和 8 年 8 月 20 日(木曜日)まで、生産者から地域農業再生協議会に提出する営農計画書等の変更が可能であることなどから、本調査結果は、今後も変動することが見込まれます。

令和 8 年 6 月末時点の主食用米の作付意向は、4 月末時点から 0.3 万 ha 減少し、136.0 万 ha（対前年 0.7 万 ha 減）となっています。

都道府県別及び地域農業再生協議会別の作付意向等詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s_taisaku/260728.html （プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/260728.html> （プレスリリース）

◇ ジュニア農林水産白書 2026 年版の公表について

農林水産省は、ジュニア農林水産白書 2026 年版を公表しました。こちらは小学校高学年向けに、我が国の農林水産業、農山漁村への理解を深めていただくため、日本の食料や農業の特徴、環境との関わり、日本の森林の特徴、日本の海で獲れる魚の特徴等がわかりやすく学べる一冊です。

御家庭・学校での学習に是非、御活用ください。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_junior/index.html

◇ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和 8 年 8 月）の公表について

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見通し（令和 8 年 8 月）等について、近畿農政局及び農林水産省から公表しておりますのでお知らせします。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/260731.html> （東京都中央卸売市場）

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html> （大阪市中央卸売市場）

◇ 農産物検査法に基づく登録検査機関の登録取消し命令について

農林水産省は、農産物検査法（昭和 26 年法律第 144 号。以下「法」という。）に基づく登録検査機関である安田商事株式会社（法人番号 8220001007147。石川県金沢市駅西本町 3 丁目 19 番 30 号。以下「安田商事」という。）が、不適正な農産物検査を行ったことを確認した

ことから、法第 24 条第 2 項の規定に基づく登録検査機関の登録取消し命令を行うに当たり、行政手続法（平成 5 年法律第 88 号）等に基づく聴聞を令和 8 年 7 月 21 日に実施しました。聴聞において、安田商事から意見の陳述書の提出がありましたが、聴聞への出席はなく、処分内容が覆るような証拠書類等の提出がなかったことから、安田商事に対し、法に基づく登録検査機関の登録取消し命令を発出しました。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/kansa/260731.html>（プレスリリース）

◇「令和 8 年度病害虫発生予報第 6 号」の発表について

農林水産省は、「令和 8 年度病害虫発生予報第 6 号」を発表しましたのでお知らせします。なお、この情報は全国の情報を取りまとめたものですので、滋賀県内の情報については、滋賀県病害虫防除所から発出される情報をご覧ください。

○ 滋賀県 病害虫発生予報 8 号について（8 月 5 日）

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/260805.html>（プレスリリース）

<https://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/yosatsu/yosatsuzyouhou/yohou/336942.html>（滋賀県病害虫防除所）

◇ 全国の棚田に会いに行ってお支援しよう！「全国棚田行脚！キャンペーン」の開催について

農林水産省では、棚田を訪れるきっかけになることを願い、全国 213 の棚田を対象としたスタンプラリーを実施します。スマートフォンで全国の棚田を訪問し、GPS 機能を利用してデジタルスタンプを集めることができます。集めたスタンプ数に応じて認定証の取得や景品への応募が可能です。たくさんのご参加をお待ちしております！

開催時期

令和 8 年 7 月 15 日（水曜日）から 11 月 30 日（月曜日）まで

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nihon/260710.html>（プレスリリース）

◇「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の募集について

農林水産省は、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」と称して、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる事例を令和 8 年 6 月 15 日（月曜日）から令和 8 年 8 月 31 日（月曜日）まで募集しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260615.html>（プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/260615.html>（プレスリリース）

◇ 農福連携に取り組む優れた事例を表彰！「ノウフク・アワード 2026」の募集について

農福連携等応援コンソーシアム（事務局：農林水産省）は、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰する、「ノウフク・アワード 2026」の募集を令和 8 年 6 月 15 日（月曜日）から開始しています。

募集対象は農林水産分野と福祉分野が抱える様々な課題の解決等に貢献している団体等で、募集期間は令和 8 年 6 月 15 日（月曜日）から令和 8 年 8 月 24 日（月曜日）までです。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/260615.html>（プレスリリース）

https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/260615_1.html（プレスリリース）

◇ 食育を推進する優れた取組を募集します！～「第 11 回食育活動表彰」候補の募集開始について～

農林水産省は、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集しています。優れた取組は、第 22 回食育推進全国大会で表彰する予定です。食育活動を行っている皆さま、奮って御応募ください。

○第 11 回食育活動表彰の募集を令和 8 年 6 月 1 日（月曜日）より開始。

○応募締切は令和 8 年 8 月 31 日（月曜日）まで。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260601.html>（プレスリリース）

◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

- ・スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート事業のうちスマート農業・農業支援サービス事業加速化総合対策事業（令和 8 年度当初予算）の第 2 次公募について
- なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html>（補助事業参加者の公募）

【審議会・検討会等の開催情報】

- ・第 2 回環境保全型農業直接支払制度に関する第三者委員会（8 月 18 日）

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらをご覧ください。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html>（会議等の開催情報）

《 お知らせ 》

○ 農林水産省ウェブマガジン aff（あふ）8 月号の最新配信のご案内

aff（あふ）2026 年 8 月号の特集は、「“森”と触れ合う」です。

第 1 回の配信は、『森を生かす』です。

森が持つ「癒やし」や「環境保全」などの価値を最大限に引き出す「森業（もりぎょう）」。

地域の賑わいや雇用を創出し、人と地域の未来を育てる新たな取り組みに迫ります。

aff（あふ）の特集は、毎週水曜日の配信です。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

○ 統計公表情報

- ・作物統計調査 令和 7 年産キウイフルーツの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量（8 月 7 日）
- ・水産物流通調査 令和 7 年水産加工統計調査結果（8 月 7 日）
- ・令和 7 年度食料・農林水産業・農山漁村に関する意識・意向調査 国産水産物の消費拡大及び水産エコラベル認証に関する意識・意向調査結果（8 月 7 日）
- ・令和 7 年農業物価指数（令和 2 年基準）（7 月 31 日）
- ・令和 8 年産水稻の西南暖地における早期栽培等の 10a 当たり収量の前年比見込み及び平均比見込み（7 月 15 日現在）（7 月 28 日）
- ・令和 7 年漁業構造動態調査結果（令和 7 年 11 月 1 日現在）（7 月 28 日）
- ・畜産統計（令和 8 年 2 月 1 日現在）（7 月 28 日）
- ・令和 7 年 生産者の米穀在庫等調査結果（7 月 27 日）
- ・令和 6 年市町村別農業産出額（推計）（農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果）（7 月 24 日）

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html#t>

○ オンラインコミュニティ（みのりボイス）のランディングページの掲載について

みのりボイスは、農林水産省統計部が実施する水稻収穫量調査の精度向上のため、生育状況や病虫害、気象被害などの現場情報をリアルタイムで投稿・共有いただくオンラインコミュニティです。投稿された情報は統計調査の参考資料として活用されるほか、参加者同士が生育見通しや営農判断に役立つ情報を共有できる場となっています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://minori-voice.maff.go.jp/lp/> [外部リンク]

○ 統計データを使いこなして自由研究を攻略しよう！

夏休みの自由研究は、「料理」にチャレンジしてみませんか？

自分で料理を作りながら、使った食材について調べてみましょう。栄養や産地、旬の時期などをまとめると、学びがぐっと深まります。さらに、表やグラフを活用すると、調べた内容が見やすくなり、わかりやすい自由研究に仕上がります。楽しくおいしく学べる自由研究に挑戦してみましょう！

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

https://www.maff.go.jp/j/kids/kodomo_kasumi/2026/juku/content/toukei.html

《 日常的に活用できる情報 》

予算情報 みどりの食料システム戦略 食料・農業・農村基本計画
補助事業 MAFF アプリ 経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金
米政策・麦・大豆 野菜・果樹・花き 茶・薬用作物・こんにゃく
収入保険 有機農業・環境保全型農業 農業生産工程管理（GAP）
畜産 地域計画 就農情報・農業分野における外国人受入
スマート農業・農業技術・農業用ドローン 農林水産物・食品の輸出
インボイス制度 メールマガジン・ソーシャルメディア 農林水産統計
などのリンク先はこちらからご覧ください。

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html

《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ
e-mail: kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら
https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html

◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。